

呉市社会福祉協議会 呉訪問介護事業所 介護予防・日常生活支援総合事業における  
指定第1号訪問事業（介護予防訪問介護相当サービス及び緩和した基準によるサービス）運営規程

（事業の目的）

第1条 社会福祉法人呉市社会福祉協議会が開設する呉市社会福祉協議会呉訪問介護事業所（以下「事業所」という。）が行う、介護予防・日常生活支援総合事業における第1号訪問事業（介護予防訪問介護相当サービス及び緩和した基準による訪問サービス）（以下、「介護予防訪問介護相当サービス等」という。）の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の介護福祉士または訪問介護員研修の修了者等（以下「訪問介護員等」という。）が、要支援状態等にある者または事業対象者（以下「利用者」という。）に対し、適切な介護予防訪問介護相当サービス等を提供することを目的とする。

（運営の方針）

第2条 事業所の訪問介護員等は、利用者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行う。

2 事業の実施に当たっては、要介護者等となることの予防またはその状態の軽減もしくは悪化の防止に資するよう、その目標を設定し、計画的に行うとともに、地域との結びつきを重視し、関係市町村、地域包括支援センター、介護予防支援事業者その他の地域の保健・医療・福祉サービスを提供する者等との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

3 事業の実施に当たっては、自らその提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図る。

（事業所の名称等）

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとし、事業所所在地以外に事業の一部を実施する事業所（以下「サテライト事業所」という）を置く。

（1）主たる事業所

①名 称 呉市社会福祉協議会呉訪問介護事業所

②所在地 呉市中央五丁目12番21号

（2）サテライト事業所

①名 称 呉市社会福祉協議会呉訪問介護事業所音戸倉橋出張所

②所在地 呉市音戸町畑三丁目25-2

（職員の職種、員数及び職務内容）

第4条 事業所に勤務する従業者の職種、員数および職務内容は次のとおりとする。

（1）管理者 1名

管理者は、事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行うとともに、事業所の従業者に対し、法令等を遵守させるために必要な指揮命令を行う。

（2）サービス提供責任者 4名以上

サービス提供責任者は、事業所に対する介護予防訪問介護相当サービス等の利用の申込みに係る調整、個別サービス計画等の作成等を行うとともに、訪問介護員等に対する技術指導を行い、相談等を受ける。また、自らも介護予防訪問介護相当サービス等の提供に当たるものとする。

- (3) 訪問介護員等 2. 5名以上  
訪問介護員等は、介護予防訪問介護相当サービス等の提供に当たる。
- (4) 事務職員 1名  
事務職員は、必要な事務を行う。

(営業日及び営業時間)

第5条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

- (1) サービス提供
- ①営業日 1年間をとおして営業するものとする。
  - ②営業時間 午前6時から午後10時までとする。
- (2) サービス受付
- ①営業日 月曜日から金曜日(12月29日～1月3日を除く)
  - ②営業時間 午前8時30分から午後5時15分までとする
  - ③電話等により、24時間常時連絡が可能な体制とする。

(事業の内容及び利用料等)

第6条 介護予防訪問介護相当サービス等の内容は次のとおりとし、介護予防訪問介護相当サービス等を提供した場合の利用料の額は、呉市が定める基準によるものとし、当該訪問介護相当サービス等が法定代理受領サービスであるときは、原則としてその1割、2割または3割の額とする。

- (1) 身体介護  
(2) 生活援助

2 通常の事業の実施地域以外の地域の居宅を訪問して行う介護予防訪問介護相当サービス等に要した交通費は、その実費を徴収する。ただし、自動車を使用した場合は、通常の事業の実施地域を越えた地点から路程1キロメートル当たり50円を実費として徴収する。

3 前各項の費用の支払を受ける場合には、利用者又はその家族に対して事前に文書で説明をした上で、支払に同意する旨の文書に署名(記名押印)を受けることとする。

4 法定代理受領サービスに該当しない事業に係る利用料の支払いを受けた場合は、提供した事業の内容、費用の額その他必要と認められる事項を記載したサービス実施報告書を利用者に対して交付する。

(通常の事業の実施地域)

第7条 通常の事業の実施地域は、呉市(川尻町、安浦町、下蒲刈町、蒲刈町、豊浜町、豊町、情島を除く)の区域とする。

(緊急時等における対応方法)

第8条 訪問介護員等は、介護予防訪問介護相当サービス等を提供中に、利用者の病状に急変その他緊急事態が生じたときは、速やかに管理者に連絡するとともに、主治医、利用者の家族、関係市町、指定介護予防支援事業者、地域包括支援センター等に連絡を行う。主治医への連絡が困難な場合は、緊急搬送等の必要な措置を講ずる。

(苦情処理)

第9条 管理者は、提供した介護予防訪問介護相当サービス等に関する利用者からの苦情に対して、迅速かつ適切に対応するため、担当職員を置き、解決に向けて調査を実施し、改善の措置を講じ、利用者及び家族に説明するものとする。

(事故発生時の対応)

第10条 事業所は、利用者に対するサービスの提供により事故が発生した場合には、速やかに市町村、利用者の家族、介護予防支援事業者等に連絡を行うとともに、必要な措置を行う。

2 事業所は、サービスの提供に伴って、事業所の責めに帰すべき事由により賠償すべき事故が発生した場合には、速やかに損害賠償を行う。

3 事業所は、前項の損害賠償のために、損害賠償責任保険に加入する。

(個人情報保護)

第11条 事業所は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス」を遵守し適切な取扱いに努めるものとする。

2 事業所が得た利用者の個人情報については、事業所での介護予防訪問介護相当サービス等の提供以外の目的では原則的に利用しないものとし、外部への情報提供については必要に応じて利用者又はその代理人の了解を得るものとする。

(虐待の防止)

第12条 事業者は、利用者の人権の擁護・虐待の発生又はその再発を防止するため次の措置を講ずるものとする。

(1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会を定期的に開催するとともに、その結果について、職員に周知徹底を行う。

(2) 虐待防止の指針を整備し、必要に応じ見直しを行う。

(3) 職員に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施する。

(4) 前3号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置く。

(その他運営についての留意事項)

第13条 事業所は、訪問介護員等の質的向上を図るための研修の機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。

(1) 採用時研修 採用後1か月以内

(2) 継続研修 年1回

2 従業者は業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持し、従業者でなくなった後においてもこれは継続する。

3 この規程に定める事項のほか、事業所の運営に関する重要事項は、社会福祉法人呉市社会福祉協議会と事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

## 附 則

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 呉市社会福祉協議会呉訪問介護事業所指定介護予防訪問介護運営規程（平成18年4月25日施行）は、廃止する。
- 3 呉市社会福祉協議会呉訪問介護事業所介護予防訪問介護又は介護予防訪問介護に相当する第1号訪問事業若しくは緩和した基準による訪問サービス運営規程（平成29年4月1日施行）は、廃止する。
- 4 改正 平成30年8月1日  
改正 平成31年4月1日  
改正 令和1年7月1日  
改正 令和1年12月1日  
改正 令和2年4月1日  
改正 令和3年4月1日  
改正 令和7年4月1日